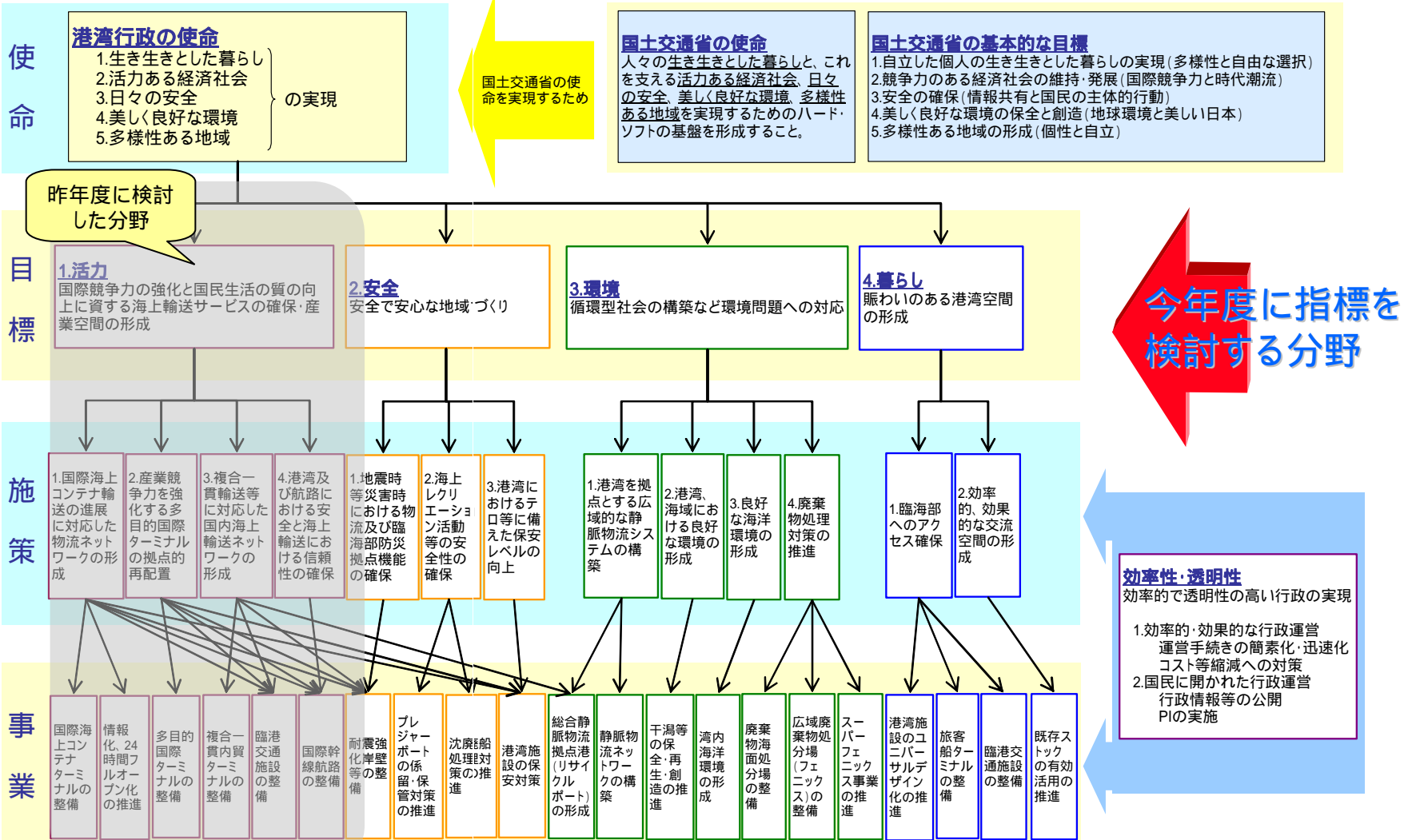


追加指標(案)の検討

- 1) 港湾行政の戦略プラン
- 2) 指標の選定手順
- 3) アウトカムのフロー図
- 4) 指標選定カルテ
- 5) 指標(案)の選定

1) 港湾行政の戦略プラン



2) 指標の選定手順

(1) 「物流」分野以外のアウトカムのフロー図(ロジックモデル)

「安全」、「環境」、「暮らし」分野の供用段階におけるインプット、活動(アクティビティ)、アウトプット、アウトカムといった要素間の関係を線でつなぐことにより、成果達成のための道筋や手順を明らかにするためにロジックモデルを作成。

(2) アウトカムの選出

行政の効率化や国民等への説明責任の履行に資するアウトカム、特定の施策や事業等が目指す結果を表すアウトカムなどを選出。

(3) アウトカムに関わる指標候補(案)の選出

アウトカムの達成度を的確に測定できる指標の候補をいくつか選出。

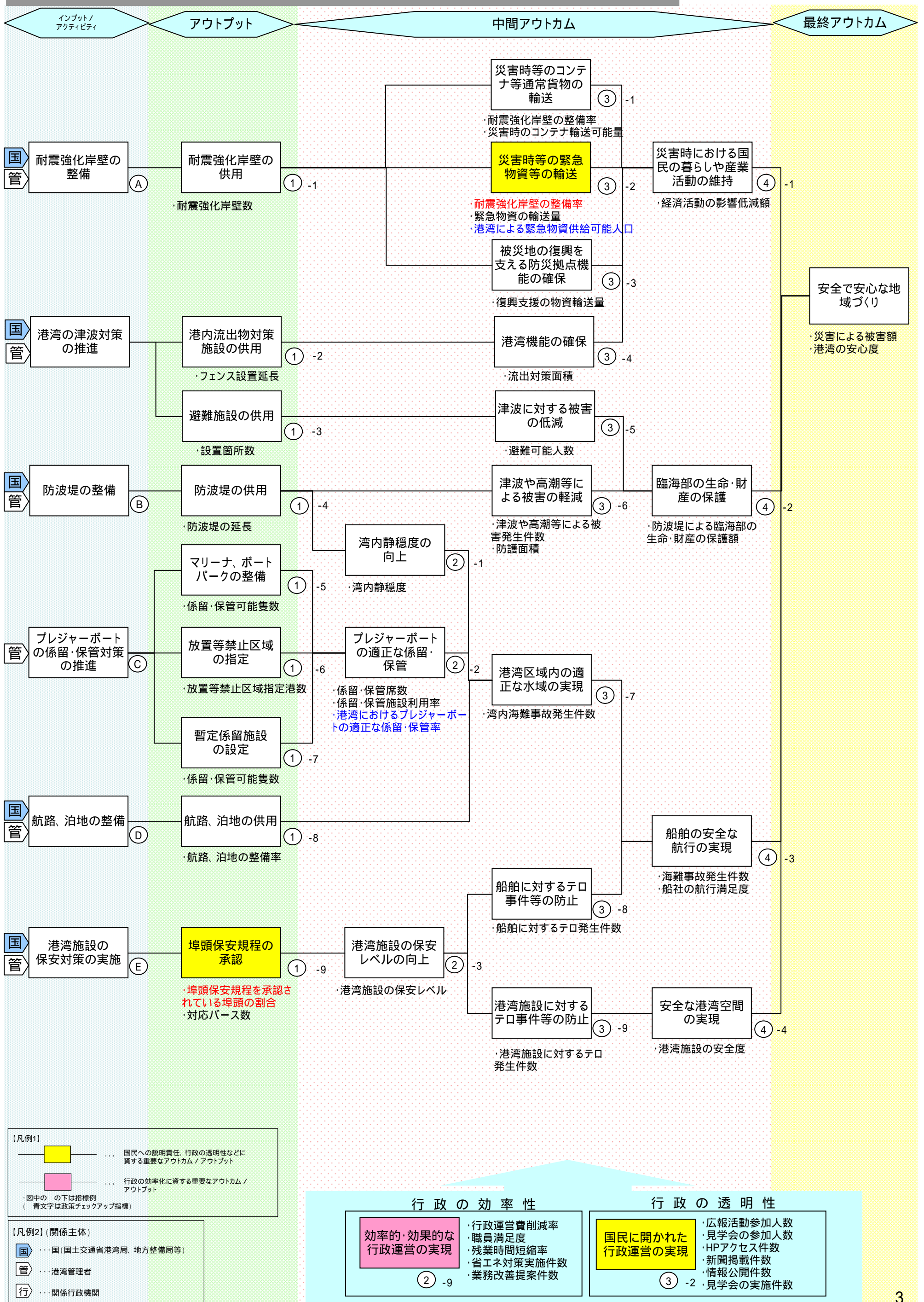
共通指標・・・港湾行政として把握し戦略的に活用できる情報や競争原理による比較目標の明確化などを目的とした全国共通の指標。

独自指標・・・事務所や管内港湾の課題解決に向けコントロール性等を考慮しつつ、事務所が独自に設定する指標。

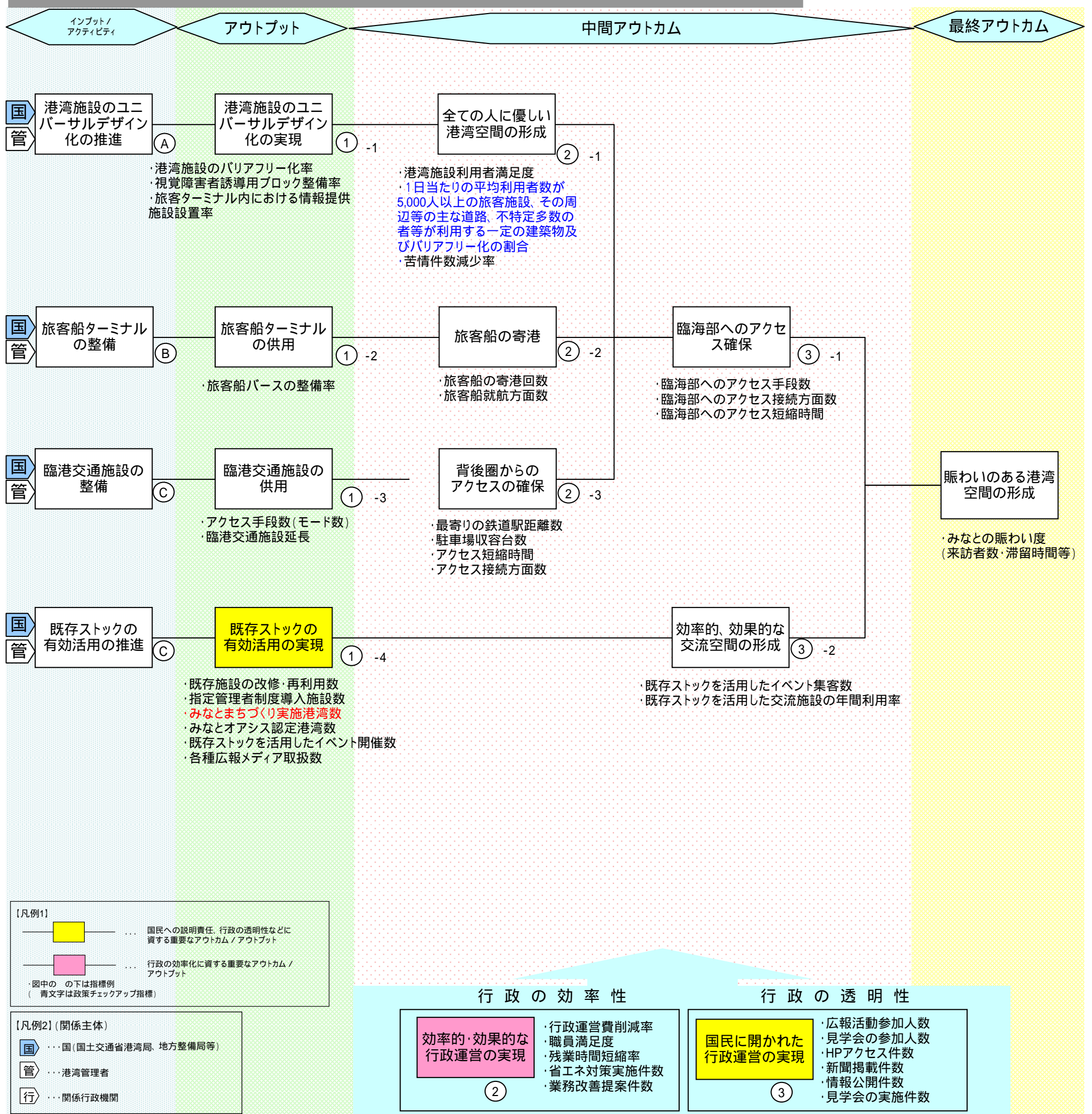
(4) 指標(案)の選定

アウトカムへの寄与度やデータの収集性、長所や短所などを鑑み指標候補(案)を選出。

3-1) 「安全」分野のアウトカムのフロー図(案)



3-3) 「暮らし」分野のアウトカムのフロー図(案)



4-1) 安全・安心なサービスの提供

【追加指標-1】 耐震強化岸壁の整備率

【指標の概要】 耐震強化岸壁を整備することにより、災害時の緊急物資等の輸送が可能になる。災害時に緊急物資等を輸送することにより、災害時における国民の暮らしや産業活動が維持され、安全で安心な地域づくりが可能になることから、耐震強化岸壁の整備率を、安全・安心なサービスが提供されているかどうかの代表指標とする。

指標の定義	耐震強化岸壁の整備率 (= 耐震強化岸壁の供用バース数 / 耐震強化岸壁の計画バース数)
集計単位	・港湾別
目標設定イメージ	港: 20%(H16) 30%(H17)
データソース	事務所の管理データ 等

対象指標のアウトカムフロー
安全・安心なサービスが提供されているか？

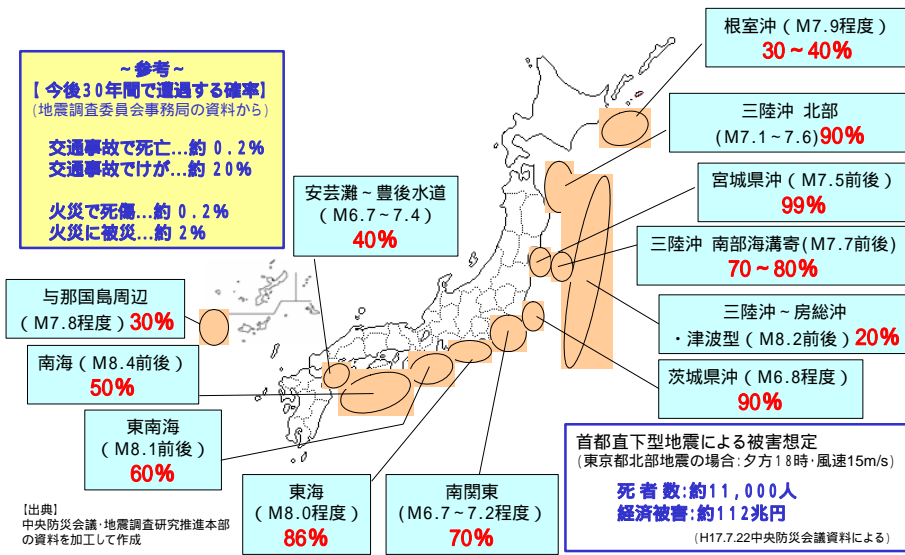
災害時等に緊急物資等の輸送が可能なのか？
〔 耐震強化岸壁の整備率 〕

災害時等の緊急物資等の輸送

災害時における国民の暮らしや産業活動の維持

安全で安心な地域づくり

海溝沿いの主な地震の今後30年以内の発生確率(20%以上のみ掲載)



緊急物資輸送に対応した耐震強化岸壁と防災拠点



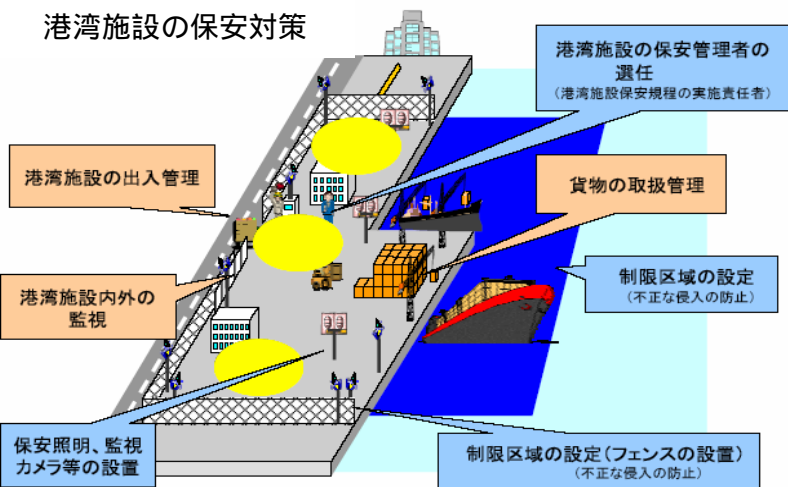
4-2) 安全・安心なサービスの提供

【追加指標-2】 埠頭保安規程を承認されている埠頭の割合

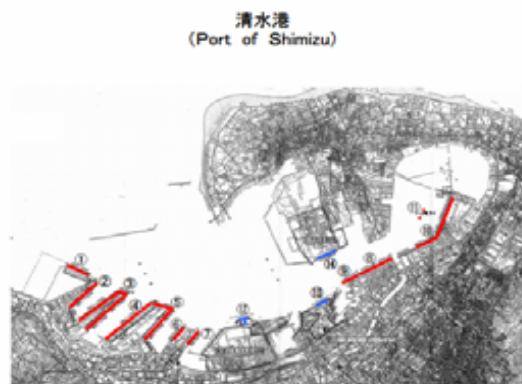
【指標の概要】 港湾施設の保安対策を実施することにより、港湾施設の保安レベルが向上する。港湾の保安レベルが向上することにより、港湾施設に対するテロ事件等が防止でき、安全な港湾空間が実現し、安全で安心な地域づくりが可能になることから、埠頭保安規程を承認されている埠頭の割合を、安全・安心なサービスが提供されているかどうかの代表指標とする。

指標の定義	埠頭保安規程を承認されている埠頭の割合 (= 埠頭保安規程を承認されている埠頭数 / 埠頭保安規程の承認が必要な埠頭数)
集計単位	・港湾別
目標設定イメージ	港: 100%(H16) 100%(H17)
データソース	事務所の管理データ 等

港湾施設の保安対策



埠頭保安規程を承認されている埠頭 (清水港の例)



対象指標のアウトカムフロー
安全・安心なサービスが
提供されているか？

港湾施設の保安レベルは十分なのか？

埠頭保安規程を承認されている埠頭の割合

港湾施設に対するテロ事件等の防止

安全な港湾空間の実現

安全で安心な地域づくり

「埠頭保安規程」とは、「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律(略称:国際船舶・港湾保安法)」に基づく規程であり、国際航海船舶が利用する岸壁において、保安措置の実施、保安設備の設置、保安管理者の選任をとりまとめたもので、国の承認を受ける必要がある。

4-3) 環境問題への対応

【追加指標-3】 港湾の緑化率

【指標の概要】 港湾緑化を推進することにより、港湾緑地が整備される。港湾緑地を整備することにより、親しみやすいみなどの形成や港湾空間における自然環境の再生が実現し、良好な港湾環境が形成され、環境問題への対応が可能になることから、港湾の緑化率を、環境問題への対応がなされているかどうかの代表指標とする。

指標の定義	港湾の緑化率 (= 緑地の整備面積 / 緑地の計画面積)
集計単位	・港湾別
目標設定イメージ	港: 30%(H16) 35%(H17)
データソース	港湾管理者の管理データ 等

港湾緑地の整備(写真1)



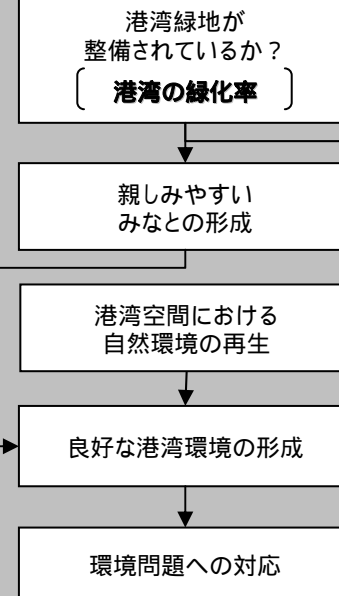
資料: 岡山県宇野港 田井みなと公園

港湾緑地の整備(写真2)



資料: サンポート高松 ハーバーブルムナード

対象指標のアウトカムフロー
環境問題への対応が
なされているか？



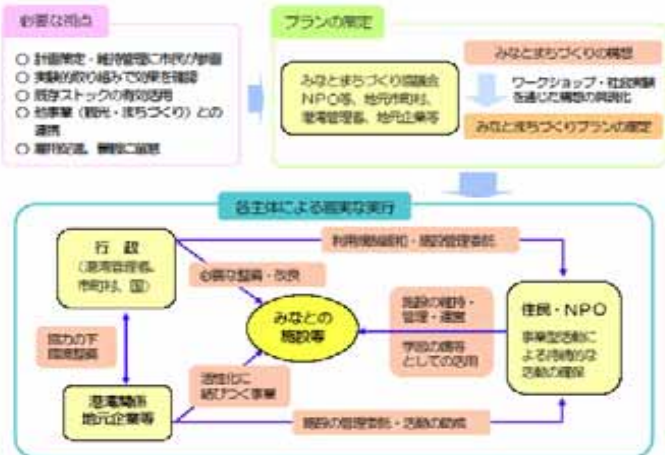
4-4) 賑わいのある港湾空間の形成

【追加指標-4】 みなとまちづくり実施港湾数

【指標の概要】 みなとまちづくりを推進する港湾が増えることにより、既存ストックの有効活用が推進される。みなとの既存ストックを有効活用することにより、効率的かつ効果的な交流空間が形成され、賑わいのある港湾空間が形成されることにより、みなとまちづくりが推進されることになることから、みなとまちづくり実施港湾数を、みなとまちづくりが推進されているかどうかの代表指標とする。

指標の定義	みなとまちづくり実施港湾数
集計単位	・事務所別
目標設定イメージ	事務所： 1港(H17) 2港 (H18)
データソース	港湾管理者の管理データ 等

みなとまちづくりの展開イメージ



みなとまちづくりの推進(室蘭港)

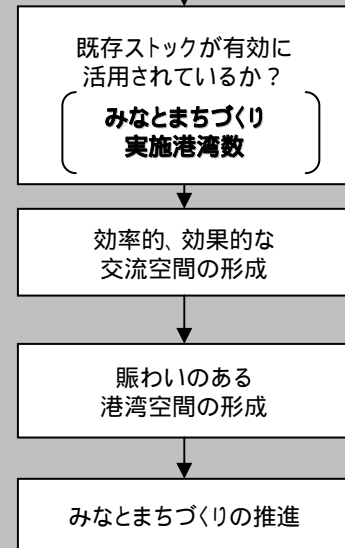


【倉庫を利用したジャズコンサート】



【旅客船バースに着岸しているクルーズ客船】

対象指標のアウトカムフロー
賑わいのある港湾空間が形成されているか？



「みなとまちづくり」とは、「みなと」の資産を住民・市民の視点から再評価するとともに、観光産業や水産業などの地域産業、海に開かれた特性など「みなと」の資産を最大限活用して、市民の合意の下で美しく活力ある「みなと」空間の形成を目指した施策。

5) 指標(案)の選定

「安全」分野の指標を追加

(2) 安全・安心なサービスの提供

【追加指標-1】耐震強化岸壁の整備率

【追加指標-2】埠頭保安規程を承認されている埠頭の割合

「環境」、「暮らし」分野の指標を追加

(5) 環境問題への対応

【追加指標-3】港湾の緑化率

(6) 賑わいのある港湾空間の形成

【追加指標-4】みなとまちづくり実施港湾数

指標(案)の一覧

A. 国民への説明責任・成果主義などへの対応

(1) 安くて・速いサービスの提供

【指標-1】大水深ターミナル等における寄港船舶の平均船型

【指標-2】船舶の入出港等に関わる手続きの電子データ利用率

(2) 安全・安心なサービスの提供

【指標-3】主要ターミナルにおける船舶の欠航等回数

(3) 効率的な投資・効果的な港湾の利用の実現

【指標-4】目標取扱貨物量の伸び率

【指標-5】主要ターミナルにおける年間貿易額

(4) 透明性の高い行政の実現

【指標-6】港湾広報活動への年間参加人数

B. より効率的な行政への対応

(1) 効率的・効果的な行政への対応

【指標-7】事業計画の達成度

【指標-8】工事コスト縮減率